

■ セットアップ手順

ルーターにつなぐ → アプリをダウンロード → カメラを登録 → 接続完了



Step1 本製品をルーターに接続する

本製品を無線または有線のいずれかの方法でルーターに接続します。※ キャップを取り外してご利用ください。

無線LANルーターに接続する場合

- ① 添付のアンテナをアンテナ端子に挿す
② 添付のACアダプターを、本製品のDC INと電源コンセントに取り付ける
- ① 無線LANルーターのWPSボタンを約3秒間長押し ② WPSランプが点滅したら離す
▼例: WN-AG300DGR
- ① 本製品のWPSボタンを約1秒間押す ② ランプの点滅を確認

Q & A

Accessランプが点滅しない場合

弊社Webページより「画面で見るマニュアル」内のQ&Aをご参照ください。 → <http://www.iodata.jp/r/4287>

以上で接続は完了です。次に【Step2 カメラアプリ「QwatchView」から本製品にアクセスする】へお進みください。

有線LANルーターに接続する場合

- ① LANケーブルを本製品のLANポートと有線LANルーターのLANポートに挿す
※ LANケーブルは別途ご用意ください。

② 添付のACアダプターを、本製品のDC INと電源コンセントに取り付ける

以上で接続は完了です。次に【Step2 カメラアプリ「QwatchView」から本製品にアクセスする】へお進みください。

ヒント

WPS非対応の無線LANルーターに接続する場合

接続方法については弊社Webページより「画面で見るマニュアル」をご参照ください。

→ <http://www.iodata.jp/r/4287>

Step2 カメラアプリ「QwatchView」から本製品にアクセスする

カメラアプリ「QwatchView」(無料)をインストールして利用します。

※ IPアドレスはDHCPから取得になります。

※ iPhone/iPad/iPod touchは、iOS 6.0以降かつカメラ付モデルに対応しています。

※ Android OSは、Ver 4.0以降に対応しています。(オートフォーカス機能のあるカメラを搭載した端末をご利用ください。)

※ カメラ非搭載機種の場合は、手動で設定してください。(設定方法については「画面で見るマニュアル」参照)

※ 本手順(QRコネク+)でカメラを登録するとオペレーター権限になり、使用に制限があります。

管理者権限でログオンする場合は、手動で本製品を登録してください。手動での登録方法は、弊社Webページより「QwatchView」の「画面で見るマニュアル」をご参照ください。

→ <http://www.iodata.jp/r/4287>

iPhone/iPad/iPod touchの場合

- [AppStore]から【QwatchView】を検索し、インストール
- ホーム画面に戻り、インストールした【QwatchView】をタップ
- ①【編集】をタップ → ②【登録】をタップ
- ③【QRコネク+で登録】をタップ
- ①【読み取り開始】をタップ
② 添付の「かんたん接続シート」に記載のQRコードを、読み取り範囲にかざす
- ③【登録】をタップ
- ④【完了】をタップ
- 映像が表示されたことを確認し、映像をタップ

以上で設定は完了です。以降は、「QwatchView」を起動するだけで、モニタリングが可能です。「QwatchView」の画面については、本紙裏面をご参照ください。

Q & A

上記の手順で本製品を登録できない場合や、カメラ非搭載機種の場合 → <http://www.iodata.jp/r/4287>

手動で本製品を登録してください。手動での登録方法は、弊社Webページより本製品の「画面で見るマニュアル」をご参照ください。

Q & A

本製品の映像が表示されない場合

別紙「セットアップガイド パソコンで利用する」にあるQ&A「外出先のネットワークから本製品の映像が表示されない場合」をご参照ください。それでも映像が表示されない場合は、本製品の「画面で見るマニュアル」内にあるQ&Aをご参照ください。

※「画面で見るマニュアル」は弊社Webページより開きます。 → <http://www.iodata.jp/r/4287>

Androidの場合

- [Playストア](Google Play)または【Androidマーケット】から【QwatchView】を検索し、インストール
- ホーム画面に戻り、インストールした【QwatchView】をタップ
- ①【編集】をタップ → ②【登録】をタップ
- ③【QRコネク+で登録】をタップ
- ①【読み取り開始】をタップ
② 添付の「かんたん接続シート」に記載のQRコードを、読み取り範囲にかざす
- ④【完了】をタップ
- ⑤ 表示された映像をタップ

以上で設定は完了です。以降は、「QwatchView」を起動するだけで、モニタリングが可能です。「QwatchView」の画面については、本紙裏面をご参照ください。

参考: QwatchViewの画面について

カメラリストに戻る
カメラの切り替えや新規登録、カメラの詳細設定等がおこなえます。
※ Android端末の場合: 端末に戻る(🏠)ボタンを押すとカメラリストに戻ります。

ユーザー権限
ログインしているユーザー権限を表示します。







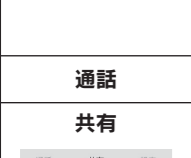
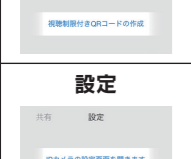
カメラ名
カメラの名前を表示します。

ライブ
カメラの映像を表示します。
画面をダブルタップすると、拡大⇄通常サイズを切り替えます。

管理者メニュー
タップすると、選択しているメニューの設定画面が表示されます。
※ カメラに管理者用アカウントでログインしている場合のみ表示

▼メニューと操作ボタンについて

左右にスワイプして、メニューを選択(タップ)します。選択したメニューの操作ボタンが下に表示されます。
※ メニューの操作について詳しくは「QwatchView」の「画面で見るマニュアル」をご参照ください。
(「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照)

| メニュー | 操作ボタンと概要 | | | | | | |
|---|---|-------|--|--------|---|----|--|
| ライブラリ  | SDカードまたはLAN DISKをタップすると、SDカードまたはLAN DISK保存されたデータを確認することができます。 ※ 事前にカメラの設定画面から「保存設定」の「LAN DISK保存設定」または「SDカード保存設定」の設定をしておく必要があります。設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照) | | | | | | |
| 録画  | 保存先と録画形式を選択し、  アイコンをタップすると映像を撮影することができます。 <table border="1"> <tr> <td>保存先</td> <td>ローカル: 端末のカメラロールやピクチャ等に保存します。(静止画のみ撮影できます) SDカード: カメラの設定画面の「保存設定」→「保存先設定」で「SDカード」を選択した場合、表示されます。 LAN DISK: カメラの設定画面の「保存設定」→「保存先設定」で「LAN DISK」を選択した場合、表示されます。</td> </tr> <tr> <td>録画形式</td> <td>タップすると静止画⇄動画を切り替えます。</td> </tr> </table> | 保存先 | ローカル: 端末のカメラロールやピクチャ等に保存します。(静止画のみ撮影できます) SDカード: カメラの設定画面の「保存設定」→「保存先設定」で「SDカード」を選択した場合、表示されます。 LAN DISK: カメラの設定画面の「保存設定」→「保存先設定」で「LAN DISK」を選択した場合、表示されます。 | 録画形式 | タップすると静止画⇄動画を切り替えます。 | | |
| 保存先 | ローカル: 端末のカメラロールやピクチャ等に保存します。(静止画のみ撮影できます) SDカード: カメラの設定画面の「保存設定」→「保存先設定」で「SDカード」を選択した場合、表示されます。 LAN DISK: カメラの設定画面の「保存設定」→「保存先設定」で「LAN DISK」を選択した場合、表示されます。 | | | | | | |
| 録画形式 | タップすると静止画⇄動画を切り替えます。 | | | | | | |
| パンチルト  | カメラを左右・上下に動かすことができます。 ※ 中央(●)を押すと、ホームポジションに戻ります ※ プリセットを登録している場合、1~4のアイコンをタップすると、設定してある向きにカメラを動かすことができます。 設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照) | | | | | | |
| モード  | <table border="1"> <tr> <td>パトロール</td> <td>設定した範囲を、設定したスケジュールで確認することができます。 ※ はじめに「プリセット設定」でカメラの方向を登録し、「パトロール設定」でスケジュール等を設定します。 設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照)</td> </tr> <tr> <td>プライバシー</td> <td>カメラ映像を表示したくない場合、暗転させることができます。タップするとプライバシー機能をオン/オフします。 ※ 事前にカメラの設定画面でプライバシー機能を「有効」に設定しておく必要があります。設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照)</td> </tr> <tr> <td>暗視</td> <td>暗闇の中、約5m先の映像まで表示ができます。暗視モードへの自動切り替え機能が「有効」(出荷時設定)になっている場合は、周りの明るさを感じ、自動的に暗視モードに切り替わります。 ※ 自動切り替え機能が「有効」になっていても、カメラの周りが明るい場合は暗視モードに切り替わりません。 ※ 自動切り替え機能が「無効」になっている場合、アイコンをクリックすると「有効」になります。</td> </tr> </table> | パトロール | 設定した範囲を、設定したスケジュールで確認することができます。 ※ はじめに「プリセット設定」でカメラの方向を登録し、「パトロール設定」でスケジュール等を設定します。 設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照) | プライバシー | カメラ映像を表示したくない場合、暗転させることができます。タップするとプライバシー機能をオン/オフします。 ※ 事前にカメラの設定画面でプライバシー機能を「有効」に設定しておく必要があります。設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照) | 暗視 | 暗闇の中、約5m先の映像まで表示ができます。暗視モードへの自動切り替え機能が「有効」(出荷時設定)になっている場合は、周りの明るさを感じ、自動的に暗視モードに切り替わります。 ※ 自動切り替え機能が「有効」になっていても、カメラの周りが明るい場合は暗視モードに切り替わりません。 ※ 自動切り替え機能が「無効」になっている場合、アイコンをクリックすると「有効」になります。 |
| パトロール | 設定した範囲を、設定したスケジュールで確認することができます。 ※ はじめに「プリセット設定」でカメラの方向を登録し、「パトロール設定」でスケジュール等を設定します。 設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照) | | | | | | |
| プライバシー | カメラ映像を表示したくない場合、暗転させることができます。タップするとプライバシー機能をオン/オフします。 ※ 事前にカメラの設定画面でプライバシー機能を「有効」に設定しておく必要があります。設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照) | | | | | | |
| 暗視 | 暗闇の中、約5m先の映像まで表示ができます。暗視モードへの自動切り替え機能が「有効」(出荷時設定)になっている場合は、周りの明るさを感じ、自動的に暗視モードに切り替わります。 ※ 自動切り替え機能が「有効」になっていても、カメラの周りが明るい場合は暗視モードに切り替わりません。 ※ 自動切り替え機能が「無効」になっている場合、アイコンをクリックすると「有効」になります。 | | | | | | |
| 通話  | 本製品ではご利用いただけません。 | | | | | | |
| 共有  | 視聴期限付きQRコードを生成します。 カメラに接続可能な期間(日時や曜日)を設定することができるため、カメラを公開する際に便利です。 生成したQRコードは利用者のスマートフォン等で登録します。 ※ 登録手順は本紙表面「Step2 カメラアプリ「QwatchView」から本製品にアクセスする」と同様です。 | | | | | | |
| 設定  | カメラの設定画面を開きます。 設定内容については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 (「画面で見るマニュアル」の開き方については上記「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照) | | | | | | |

ヒント QwatchViewの詳しい操作方法について

以下のいずれかの方法で「画面で見るマニュアル」を開き、ご参照ください。

- QwatchViewの左上のアイコンをタップして開く



- 弊社Webページより開く
→ <http://www.iodata.jp/r/4287>

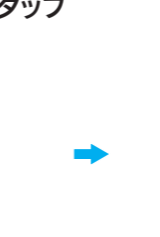



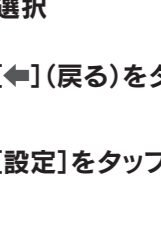
ヒント ユーザー権限について

別紙「セットアップガイド パソコンで利用する」の表面Step3の「ヒント: ユーザー権限について」をご参照ください。

参考: 映像をLAN DISKに保存する場合

本製品の設定画面にて保存先を登録し、映像を保存します。


1 **①【設定】をタップ**

②【IPカメラの設定画面を開きます】をタップ


2 **①【保存設定】をタップ**

②【保存先設定】をタップ

③【LAN DISK】を選択

④【設定】をタップ

⑤【←】(戻る)をタップ


ヒント **動作確認済みLAN DISK一覧**

- ▼ 録画ファイルの保存先、および動作検知時の画像の保存先(FTP)として利用可能
 - ・HDL-Z4WSCRシリーズ
 - ・HDL-XRシリーズ
 - ・HDL-XVシリーズ
 - ・HDL-Aシリーズ
 - ・HDL-AHシリーズ
 - ・HDL2-Aシリーズ
 - ・HDL2-AHシリーズ
- ▼ 録画ファイルの保存先としてのみ利用可能
 - ・HDL-Z4WSAシリーズ
 - ・HDL-Z2WSAシリーズ
 - ・HDL-M3-GWINシリーズ
 - ・HDL-Z2WHシリーズ
 - ・HDLP-Sシリーズ

3 ①【LAN DISK保存設定】をタップ



②【LAN DISK保存設定】の各項目を設定


| 項目 | 設定内容 |
|--------------------|---|
| ステータス | LAN DISKの接続状態を表示します。 |
| 保存場所 (LAN DISK) | 保存先LAN DISKのIPアドレスとフォルダー名を入力します。(\\IPアドレス\共有フォルダー名\ (フォルダー名)) ※ サブフォルダーを利用しない場合は、3番目の(フォルダー名)を消して空欄にしてください。 ※ 保存先フォルダー名は半角英数字としてください。 |
| 録画容量不足の通知 | [有効]にすると、録画容量が足りなくなった場合に、メールでお知らせします。 ※ あらかじめ「メール設定」を設定してください。詳しくは弊社Webページより「画面で見るマニュアル」をご覧ください。 → http://www.iodata.jp/r/4287 |
| 録画の自動停止時間 | 選択した時間が経過すると自動的に録画を停止します。 [指定なし]を選択すると、録画停止ボタンをクリックするまで録画を続けます。 |
| 連続録画 | [有効]にすると、連続で録画します。容量が足りなくなった場合、古い録画ファイルを消して(上書きして)、録画を続けます。 |
| 1ファイル当たりの最大ファイルサイズ | 1ファイルに保存できる最大のファイルサイズを選択します。 |
| アクセス制限 | [制限あり]: 保存先LAN DISKの共有フォルダーにアクセス制限を設定されている場合に選択します。LAN DISKに登録したユーザー名とパスワードを設定します。 [制限なし]: 保存先LAN DISKの共有フォルダーにアクセス制限を設定していない場合に選択します。 |
| ユーザー名 | アクセス制限を[制限あり]にした場合、LAN DISKに登録したユーザー名とパスワードを入力します。 |
| パスワード | |

③【設定】をタップ
④【ステータス】が「接続」になっていることを確認し、【完了】をタップ → ライブ画面に戻ります。

4 ①【録画】をタップ



②タップし、【LAN DISK】に切り替える

■ 写真(静止画)の場合
「静止画」になっていることを確認し、撮影したいタイミングで、 アイコンをクリック

■ 映像(動画)の場合
「静止画」 をタップし、「動画」 に切り替えます。撮影を開始したいタイミングで、 アイコンをクリック、撮影を終了したいタイミングで、もう一度クリック

以上で映像のLAN DISKへの保存は完了です。

参考: その他機能について

本製品には動作検知モードや暗視モードなど以下の機能があります。使い方について詳しくは「QwatchView」の「画面で見るマニュアル」をご参照ください。
(「ヒント: QwatchViewの詳しい操作方法について」参照)

| 機能 | 概要 |
|-----------|---|
| パン・チルト | カメラを上下左右に動かすことができます。 |
| プライバシーモード | カメラの映像を表示したくない場合に使用します。 |
| 暗視モード | 暗闇の中、約5m先の映像まで表示ができます。 |
| パトロールモード | 設定した範囲をパトロールします。 |
| 動作検知機能 | 画像の動きを検知し、画像をFTPサーバーに記録したり、メールでお知らせすることができます。 |

ヒント 天井に固定する場合

添付のネジと台座で天井に固定することができます。詳しくは別紙「セットアップガイド-パソコンで利用する」をご参照ください。